



2025年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年8月1日

上場会社名 ヒロセ電機株式会社 上場取引所 東
コード番号 6806 URL <https://www.hirose.com/corporate/ja>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石井 和徳
問合せ先責任者 (役職名) ファイナンス部長 (氏名) 原 慶司 TEL 045-620-7410
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満四捨五入)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	44,871	10.9	10,261	13.3	11,842	11.2	8,404	39.6	8,404	39.6	15,200	△7.1
2024年3月期第1四半期	40,455	△13.1	9,057	△30.2	10,652	△26.6	6,021	△40.1	6,021	△40.1	16,368	△11.0

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	248.41	248.40
2024年3月期第1四半期	174.89	174.87

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	415,704	372,029	372,029	89.5
2024年3月期	403,450	364,173	364,173	90.3

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	220.00	—	220.00	440.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	245.00	—	245.00	490.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	83,000	0.1	16,000	△6.9	17,000	△13.6	12,000	△4.7	354.71
通期	176,000	6.3	36,000	5.8	39,000	0.6	28,000	5.7	827.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2025年3月期1Q	35,693,969株	2024年3月期	36,250,438株
2025年3月期1Q	1,860,220株	2024年3月期	2,419,652株
2025年3月期1Q	33,831,643株	2024年3月期1Q	34,429,048株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

当社は2024年8月2日（金）に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会をオンラインで開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、当日当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 当四半期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済活動の正常化や好調なインバウンド需要により回復基調で推移しましたが、一段と進んだ円安の影響からエネルギー・原材料価格の高騰、中国経済の減速、海外での紛争の激化の影響等により、先行きが不透明な状況となりました。

海外におきましては、欧米では個人消費は引き続き堅調に推移しましたが、インフレによる金融引き締めが継続し、景気の先行きは依然予断を許さない状況となりました。

このような状況下、当社グループは、主にスマートフォン市場向け、自動車市場向け及び産業用機器市場向けのグローバル事業拡大を進めると共に高度化する市場ニーズへの更なる迅速な対応を目指し、高付加価値新製品の開発・販売・生産体制の強化を推進して参りました。この3月に東北アドバンスト・テクノロジーセンター（岩手県盛岡市）、6月に新郡山工場（福島県郡山市）が竣工し稼働しています。

業績は産業用機器市場向けビジネスが依然低迷していますが、民生用機器市場向けビジネスが堅調に推移したため、当第1四半期連結累計期間の売上収益は448億71百万円（前年同期比10.9%増）、営業利益は102億61百万円（同13.3%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は84億4百万円（同39.6%増）となりました。

また、報告セグメントごとの業績を示しますと、次の通りであります。

[多極コネクタ]

当社の主力製品群であります多極コネクタは、丸形コネクタ、角形コネクタ、リボンケーブル用コネクタ、プリント基板用コネクタ、FPC(フレキシブル基板)用コネクタ、ナイロンコネクタ等多品種にわたります。

主としてスマートフォン、タブレットPC、通信機器、カーエレクトロニクス等の分野から計測・制御機器、FA機器及び医療機器などの産業用機器等の分野まで幅広く使用されているコネクタであり、今後の更なる高度情報通信ネットワーク化社会及び環境を考慮した省エネ化社会の進展とともに需要の拡大が見込まれております。

当第1四半期連結累計期間は、売上収益は403億85百万円（前年同期比12.0%増）、営業利益は94億91百万円（同18.0%増）となりました。

[同軸コネクタ]

同軸コネクタは、マイクロ波のような高周波信号を接続する特殊な高性能コネクタであり、主にスマートフォンやパソコンなどの無線LANやBluetooth通信のアンテナ接続や自動車でのGPSアンテナ接続として、また無線通信装置や電子計測器の高周波信号接続として使用されるコネクタであります。なお、光コネクタ、同軸スイッチもこの中に含んでおります。

当第1四半期連結累計期間は、売上収益は30億54百万円（前年同期比9.2%増）、営業利益は6億36百万円（同12.3%減）となりました。

[その他]

以上のコネクタ製品以外の製品として、マイクロスイッチ類及びコネクタ用治工具類を一括しております。

当第1四半期連結累計期間は、売上収益は14億32百万円（前年同期比10.1%減）、営業利益は1億34百万円（同53.3%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態に関する概況

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、有形固定資産やその他の金融資産の増加などにより、前連結会計年度末に比べ122億54百万円増加して、4,157億4百万円となりました。負債合計は営業債務及びその他の債務や未払法人所得税の増加などにより43億98百万円増加して436億75百万円となりました。また、資本合計は四半期利益の計上及び為替換算調整などのその他の資本の構成要素の増加などにより78億56百万円増加して3,720億29百万円となりました。

この結果、親会社所有者帰属持分比率は89.5%となり、前連結会計年度末と比べ0.8ポイント低下しました。

(3) 当四半期のキャッシュ・フローの概況

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(資金)は、前連結会計年度末と比べ82億35百万円減少して、821億6百万円となりました。

a. 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、166億14百万円の増加(前年同期は105億40百万円の増加)となりました。これは、税引前四半期利益118億42百万円や減価償却費及び償却費44億67百万円の計上などによる資金増などによるものです。

b. 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、188億65百万円の減少(前年同期は71億55百万円の減少)となりました。これは、有形固定資産の取得による支出86億42百万円や投資の取得による支出57億13百万円による資金減などによるものです。

c. 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、76億84百万円の減少(前年同期は98億37百万円の減少)となりました。これは、配当金の支払額74億43百万円などによるものです。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の業績につきましては、2024年5月7日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

また、配当予想につきましても変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	90,341	82,106
営業債権及びその他の債権	39,418	42,770
棚卸資産	24,359	25,235
その他の金融資産	73,066	78,652
その他の流動資産	7,276	5,489
流動資産合計	234,460	234,252
非流動資産		
有形固定資産	80,949	86,934
使用権資産	5,633	5,819
無形資産	5,141	5,503
その他の金融資産	69,133	74,845
繰延税金資産	2,409	2,465
退職給付に係る資産	4,499	4,460
その他の非流動資産	1,226	1,426
非流動資産合計	168,990	181,452
資産合計	403,450	415,704

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	11,729	14,083
リース負債	1,107	1,176
その他の金融負債	25	241
未払法人所得税	2,497	4,124
その他の流動負債	5,840	5,582
流動負債合計	21,198	25,206
非流動負債		
リース負債	4,819	4,950
その他の金融負債	105	-
退職給付に係る負債	310	317
繰延税金負債	12,113	12,414
その他の非流動負債	732	788
非流動負債合計	18,079	18,469
負債合計	39,277	43,675
資本		
資本金	9,404	9,404
資本剰余金	11,183	11,109
利益剰余金	340,806	333,623
自己株式	△35,807	△27,490
その他の資本の構成要素	38,587	45,383
親会社の所有者に帰属する持分合計	364,173	372,029
資本合計	364,173	372,029
負債及び資本合計	403,450	415,704

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上収益	40,455	44,871
売上原価	21,790	24,674
売上総利益	18,665	20,197
販売費及び一般管理費	9,456	10,007
その他の収益	98	102
その他の費用	250	31
営業利益	9,057	10,261
金融収益	1,631	1,604
金融費用	36	23
税引前四半期利益	10,652	11,842
法人所得税費用	4,631	3,438
四半期利益	6,021	8,404
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	6,021	8,404
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	174.89	248.41
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	174.87	248.40

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期利益	6,021	8,404
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する資本性金融商品	1,085	△610
純損益に振り替えられることのない項目合計	1,085	△610
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	9,240	7,441
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する負債性金融商品	22	△35
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	9,262	7,406
税引後その他の包括利益合計	10,347	6,796
四半期包括利益合計	16,368	15,200
四半期包括利益合計額の帰属		
親会社の所有者	16,368	15,200

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	その他の 資本の 構成要素	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	資本合計
2023年4月1日残高	9,404	11,191	345,201	△39,840	23,897	349,853	349,853
四半期利益			6,021			6,021	6,021
その他の包括利益					10,347	10,347	10,347
四半期包括利益合計	—	—	6,021	—	10,347	16,368	16,368
剰余金の配当			△9,640			△9,640	△9,640
自己株式の取得		△0		△3		△3	△3
自己株式の処分		△6		70		64	64
自己株式の消却		△13,905		13,905		—	—
株式報酬取引		13				13	13
利益剰余金への振替		13,896	△13,896			—	—
所有者との取引額等合計	—	△2	△23,536	13,972	—	△9,566	△9,566
2023年6月30日時点の残高	9,404	11,189	327,686	△25,868	34,244	356,655	356,655

(単位：百万円)

	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	その他の 資本の 構成要素	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	資本合計
2024年4月1日残高	9,404	11,183	340,806	△35,807	38,587	364,173	364,173
四半期利益			8,404			8,404	8,404
その他の包括利益					6,796	6,796	6,796
四半期包括利益合計	—	—	8,404	—	6,796	15,200	15,200
剰余金の配当			△7,443			△7,443	△7,443
自己株式の取得				△4		△4	△4
自己株式の処分		△8		47		39	39
自己株式の消却		△8,274		8,274		—	—
株式報酬取引		64				64	64
利益剰余金への振替		8,144	△8,144			—	—
所有者との取引額等合計	—	△74	△15,587	8,317	—	△7,344	△7,344
2024年6月30日時点の残高	9,404	11,109	333,623	△27,490	45,383	372,029	372,029

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	注記	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期利益		10,652	11,842
減価償却費及び償却費		4,098	4,467
金融収益		△1,631	△1,604
金融費用		36	23
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)		1,642	△1,991
棚卸資産の増減額 (△は増加)		△120	△98
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)		△2,476	2,375
その他		4,270	1,958
小計		16,471	16,972
利息の受取額		234	530
配当金の受取額		193	192
法人所得税の支払額		△6,358	△1,080
営業活動によるキャッシュ・フロー		10,540	16,614
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の純増減額 (△は増加)		2,430	△5,685
投資の売却及び償還による収入		2,679	1,700
投資の取得による支出		△1,435	△5,713
有形固定資産の取得による支出		△10,568	△8,642
その他		△261	△525
投資活動によるキャッシュ・フロー		△7,155	△18,865
財務活動によるキャッシュ・フロー			
自己株式の取得による支出		△3	△4
配当金の支払額		△9,640	△7,443
リース負債の返済による支出		△257	△276
その他		63	39
財務活動によるキャッシュ・フロー		△9,837	△7,684
現金及び現金同等物に係る換算差額		1,917	1,700
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)		△4,535	△8,235
現金及び現金同等物の期首残高		88,029	90,341
現金及び現金同等物の四半期末残高		83,494	82,106

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものがあります。

当社グループは、主にコネクタ等を生産・販売しており、取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社グループはコネクタの形状を基礎とした製品別セグメントから構成されており、「多極コネクタ」及び「同軸コネクタ」の2つを報告セグメントとしております。

「多極コネクタ」は、主として機器の外部に実装する丸形コネクタ及び角形コネクタと機器の内部に実装するリボンケーブル用コネクタ、プリント基板用コネクタ、FPC（フレキシブル基板）用コネクタ、ナイロンコネクタがあります。

「同軸コネクタ」は、マイクロ波のような高周波信号を接続する特殊な高性能コネクタであり、ここには光コネクタも含んでおります。

(2) 報告セグメント情報

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した方法と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

前第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	要約四半期 連結財務諸表 計上額
	多極コネクタ	同軸コネクタ	計		
売上収益					
外部顧客への売上収益	36,067	2,796	38,863	1,592	40,455
収益合計	36,067	2,796	38,863	1,592	40,455
営業利益	8,044	725	8,769	288	9,057
金融収益	—	—	—	—	1,631
金融費用	—	—	—	—	36
税引前四半期利益	—	—	—	—	10,652

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、マイクロスイッチ類及びコネクタ用治工具類を一括しております。

地域に関する情報

	日本	中国	韓国	その他	合計
売上収益	10,106	12,248	6,620	11,481	40,455
連結売上収益に占める割合 (%)	25.0	30.3	16.4	28.3	100.0

当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	要約四半期 連結財務諸表 計上額
	多極コネクタ	同軸コネクタ	計		
売上収益					
外部顧客への売上収益	40,385	3,054	43,439	1,432	44,871
収益合計	40,385	3,054	43,439	1,432	44,871
営業利益	9,491	636	10,127	134	10,261
金融収益	—	—	—	—	1,604
金融費用	—	—	—	—	23
税引前四半期利益	—	—	—	—	11,842

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、マイクロスイッチ類及びコネクタ用治工具類等を一括しております。

地域に関する情報

	日本	中国	韓国	その他	合計
売上収益	7,246	17,095	8,586	11,944	44,871
連結売上収益に占める割合(%)	16.1	38.1	19.1	26.7	100.0